## VOL.33 <sub>令和5年2月28日発行</sub>

# 『通いの場』通信



## sc調べ勝手に NO. 1



みんなが気軽に無理なく楽しく集う場所であればその場所はす でに『通いの場』。

倉敷市社協に配置された生活支援コーディネーター(SC)が把 握している数だけでもその数はおよそ900か所にのぼります。

今回は、地域で数多く活動する『通いの場』のなかで、「この点 においてきっとNo.1だろう」と思われる『通いの場』をご紹介します。

> ※あくまでもSCの把握する範囲でのNo.1になります。今回紹介 の『通いの場』を超える活動があればぜひ教えてください!

#### 内容盛りだくさん 部門



#### 「サロンはれのちはれ」

毎週1回のサロンのなかで、ラジオ体操、 百歳体操、脳トレ、歌、朗読、茶話会、全部 やっちゃう!笑顔あふれるサロンです。

### 参加者 平均年齢部門





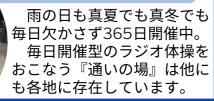
#### 「北面すこやかクラブ」

平均年齢84歳!90歳、89歳、87歳のお姉さ んメンバーと81歳、80歳、79歳の若手メン バーで楽しく集まっています!

#### 年間開催回数



#### 「ラジオ体操の会」



#### ICT 導入部門





#### 「中地区げんき会」

Zoomを使ってサロンを開催! コロナ禍で生まれた新しいつながり方が定着 しています。

### よく使われるサロン名(No.)

1位「地元の地名」

2位「いきいき」

3位「ふれあい」

4位「活動のわかる言葉」

例)体操、囲碁、手芸等

「元気」「寿」「楽」も人気です!

#### カプラ積み上げ 部門 No. 1

#### 「亀の会」

カプラで積み上げた塔の高 さを競うレクリエーショ ン、挑戦者募集中です。



このサロン名 読めるかな?

「サロン」という言葉 以外で通いの場をあらわすと

「カフェ」「集い」「教室」

「処」「遊園」「亭」「ハウス」

「クラブ」「喫茶」等さまざま

④暮楽輝サロン ①盛春会 ②笑和会 ③ラララ楽楽 ※正解は次号VOL.34に掲載します。



## 参加者 士墓集



令和5年1月~2月にかけて、倉敷・水島・児島・玉島4つの地区 で支え合いのまちづくり地区フォーラムを開催しました。それぞ れの地区独自のテーマで、支え合いの意識を高めました。



ご近所だから広がる支え合い ご近所だから広がる仕組みづくり



水島

「つながり」から始まる支え合える まちづくり~大マッチング大会~



児島

人と地域をつなぐ移動支援 ~地域でくらし足を考える~



玉島・真備

「紡ぐ」 おたがいさまからつながる地域づくり

合いのまちつくり

今年度のフォーラムのテーマは「社会参加」と「居場所づくり」 住民や関係機関がつながり続ける元気な地域から、地域共生社会が見えてくる!

3月26日 (15:00~15:30 ライフパーク倉敷 大ホール

13:00~15:30

第1部

集大成は支え合いのまち

基調講演

「地域は可能性に溢れてる!」 ~〇〇しているのは誰?~

参加費無料・定員250名

13:05~13:50

講師:松戸市福祉長寿部 参事監 中沢 豊 氏

### 第2部 通いの場実践発表

ご来場者様には 通いの場ガイドブッ クを差し上げます。

14:00~15:30

- ・マンションで取り組む出会いとつながりづくり「エグゼ友の会」
- ・地域みんなで外出と社会参加を応援「ぐるっとごうない」 (郷内地区社会福祉協議会・社会福祉法人浩志会)
- ・社会福祉法人が地域と取り組む居場所づくり 「みんなのれいぞうこOOTAKA等」(社会福祉法人四ツ葉会)

アドバイザー 厚生労働省 新型コロナウイルス対策推進本部 企画官 吉田 昌司 氏(元 倉敷市保健福祉局 参与)